小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　夕方をすぎたあとの気温の変化と、気温がもっとも低くなるタイミングについて、正しいものはどれですか。

- ○ 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、夜中の12時にいちばん低くなる
- ○ 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる
- ○ 夕方をすぎると気温はだんだん上がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる
- ○ 夕方をすぎても気温は変わらず、日の出の少し後に急に低くなる

問2　土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

- ○ 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。
- ○ 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。
- ○ 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。
- ○ 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

問3　雨が降ったとき、地面を水が流れていったり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

- ○ 空気のうごき
- ○ 水のじょうはつ
- ○ 雨水のゆくえ
- ○ 水のしみこみ

問4　晴れた日に、太陽の高さがいちばん高くなるのは、一日のうちでいつごろですか。

- ○ 正午（昼の12時）ごろ
- ○ 午前9時ごろ
- ○ 夕方（午後6時）ごろ
- ○ 午後2時～3時ごろ

問5　気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

- ○ 校舎の屋上から
- ○ 自分の身長から
- ○ 木のてっぺんから
- ○ 地面から

問6　校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特徴があるからですか。

- ○ つぶの色がすべて黒いから。
- ○ つぶの大きさが小さいものが多いから。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多いから。
- ○ つぶの形がすべて正方形だから。

問7　地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

- ○ 地面の平らなところにそって、右から左に向かって流れる。
- ○ 地面の平らなところにそって、左から右に向かって流れる。
- ○ 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。
- ○ 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。

問8　空気の温度のことを何といいますか。

- ○ 気温
- ○ 水温
- ○ 体温
- ○ 地温

問9　1日の気温の変化について、正しい説明はどれですか。

- ○ 昼間は低くなり、夜は高くなる。
- ○ 昼間は高くなり、夜は低くなる。
- ○ 天気がちがっても変化のしかたは同じである。
- ○ 1日中ずっと同じ温度のままである。

問10　つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのが速いという特徴をもつ、地面のつぶは何ですか。

- ○ ねんど
- ○ すな
- ○ つち
- ○ じゃり

小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 夕方をすぎたあとの気温の変化と、気温がもっとも低くなるタイミングについて、正しいものはどれですか。

- ○ 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、夜中の12時にいちばん低くなる
- ● 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる
- ○ 夕方をすぎると気温はだんだん上がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる
- ○ 夕方をすぎても気温は変わらず、日の出の少し後に急に低くなる

問2 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

- ○ 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。
- ● 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。
- ○ 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。
- ○ 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

問3 雨が降ったとき、地面を水が流れていったり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

- ○ 空気のうごき
- ○ 水のじょうはつ
- ● 雨水のゆくえ
- ○ 水のしみこみ

問4 晴れた日に、太陽の高さがいちばん高くなるのは、一日のうちでいつごろですか。

- ● 正午（昼の12時）ごろ
- ○ 午前9時ごろ
- ○ 夕方（午後6時）ごろ
- ○ 午後2時～3時ごろ

問5 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

- ○ 校舎の屋上から
- ○ 自分の身長から
- ○ 木のてっぺんから
- ● 地面から

問6 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特徴があるからですか。

- ○ つぶの色がすべて黒いから。
- ● つぶの大きさが小さいものが多いから。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多いから。
- ○ つぶの形がすべて正方形だから。

問7 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

- ○ 地面の平らなところにそって、右から左に向かって流れる。
- ○ 地面の平らなところにそって、左から右に向かって流れる。
- ○ 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。
- ● 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。

問8 空気の温度のことを何といいますか。

- ● 気温
- ○ 水温
- ○ 体温
- ○ 地温

問9 1日の気温の変化について、正しい説明はどれですか。

- ○ 昼間は低くなり、夜は高くなる。
- ● 昼間は高くなり、夜は低くなる。
- ○ 天気がちがっても変化のしかたは同じである。
- ○ 1日中ずっと同じ温度のままである。

問10 つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのが速いという特徴をもつ、地面のつぶは何ですか。

- ○ ねんど
- ○ すな
- ○ つち
- ● じゃり

小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

◯ 夜中の12時ごろ　◯ 日の出の少し後　◯ 日の入りの少し前　◯ お昼の12時ごろ

問2　空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状態のときですか。

◯ 空全体が雲でおおわれているとき　◯ 青空が見えているとき
◯ 雨がふっているとき　◯ 強い風がふいているとき

問3　じゃりの地面に水を流したとき、水がしみこむ速さはどのようになりますか。

◯ すなやねんどよりも遅くしみこむ。　◯ 水はまったくしみこまない。
◯ しみこむ速さはすなやねんどと同じである。　◯ すなやねんどよりも速くしみこむ。

問4　気温を正しく測るとき、どのような場所の空気の温度を測るのが正しいですか。

◯ 風がまったく通らない密閉された箱の中　◯ 地面に直接ふれる場所
◯ 日光が直接当たる日なた　◯ 日光が直接当たらない日かげ

問5　1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

◯ 気温の棒グラフ　◯ 気温の折れ線グラフ
◯ 気温の円グラフ　◯ 気温の帯グラフ

問6　1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

◯ 風がまったくない晴れの日　◯ 日ざしがとても強い日
◯ 雲がまったくない日　◯ くもりや雨の日

問7　つぶの大きさがちがう「砂場の砂」と「運動場の土」に同じ量の水を流したとき、水が早くしみこむのはどちらですか。

◯ どちらも水はまったくしみこまない　◯ どちらも同じ速さでしみこむ
◯ つぶが小さい運動場の土　◯ つぶが大きい砂場の砂

問8　気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

◯ 1.2～1.5m　◯ 0.2～0.5m　◯ 5.2～5.5m　◯ 3.2～3.5m

問9　昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

◯ 1日の天気の変化　◯ 1か月の気温の変化
◯ 1日の気温の変化　◯ 1年の気温の変化

問10　雨が降ったときの地面の水の動きについて、正しい説明はどれですか。

◯ すべての水が地面を流れていき、その場所にたまることは絶対にない。　◯ すべての水がその場所にたまり、地面を流れていくことは絶対にない。
◯ 地面を流れることも、その場所にたまることも絶対にない。　◯ 地面を流れていくこともあれば、流れずにその場所にたまっていることもある。

問11　空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

◯ 雨　◯ くもり　◯ 雪　◯ はれ

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

- ○ 夜中の12時ごろ
- ● 日の出の少し後
- ○ 日の入りの少し前
- ○ お昼の12時ごろ

問2 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状態のときですか。

- ○ 空全体が雲でおおわれているとき
- ● 青空が見えているとき
- ○ 雨がふっているとき
- ○ 強い風がふいているとき

問3 じゃりの地面に水を流したとき、水がしみこむ速さはどのようになりますか。

- ○ すなやねんどよりも遅くしみこむ。
- ○ 水はまったくしみこまない。
- ○ しみこむ速さはすなやねんどと同じである。
- ● すなやねんどよりも速くしみこむ。

問4 気温を正しく測るとき、どのような場所の空気の温度を測るのが正しいですか。

- ○ 風がまったく通らない密閉された箱の中
- ○ 地面に直接ふれる場所
- ○ 日光が直接当たる日なた
- ● 日光が直接当たらない日かげ

問5 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

- ○ 気温の棒グラフ
- ● 気温の折れ線グラフ
- ○ 気温の円グラフ
- ○ 気温の帯グラフ

問6 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

- ○ 風がまったくない晴れの日
- ○ 日ざしがとても強い日
- ○ 雲がまったくない日
- ● くもりや雨の日

問7 つぶの大きさがちがう「砂場の砂」と「運動場の土」に同じ量の水を流したとき、水が早くしみこむのはどちらですか。

- ○ どちらも水はまったくしみこまない
- ○ どちらも同じ速さでしみこむ
- ○ つぶが小さい運動場の土
- ● つぶが大きい砂場の砂

問8 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

- ● 1.2～1.5m
- ○ 0.2～0.5m
- ○ 5.2～5.5m
- ○ 3.2～3.5m

問9 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

- ○ 1日の天気の変化
- ○ 1か月の気温の変化
- ● 1日の気温の変化
- ○ 1年の気温の変化

問10 雨が降ったときの地面の水の動きについて、正しい説明はどれですか。

- ○ すべての水が地面を流れていき、その場所にたまることは絶対にない。
- ○ すべての水がその場所にたまり、地面を流れていくことは絶対にない。
- ○ 地面を流れることも、その場所にたまることも絶対にない。
- ● 地面を流れていくこともあれば、流れずにその場所にたまっていることもある。

問11 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

- ○ 雨
- ● くもり
- ○ 雪
- ○ はれ

小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちょうがありますか。

- ○ 夜に向かって気温が上がり続ける
- ○ 気温の変化が大きい
- ○ 気温がまったく変わらない
- ○ 気温の変化が小さい

問2　気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

- ○ 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問3　空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

- ○ 雨
- ○ くもり
- ○ 晴れ
- ○ 風

問4　天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようになっていますか。

- ○ 雲がまったくなく、青空が広がっている様子
- ○ 雲からたくさんの水滴が落ちてきている様子
- ○ 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子
- ○ 雲から白い雪が降ってきている様子

問5　気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す数値を書きますか。

- ○ 日にち
- ○ 天気
- ○ 時こく
- ○ 気温

問6　1日の気温の変化がもっとも大きくなるのは、どのような天気のときですか。

- ○ くもりの日
- ○ 雪の日
- ○ 晴れた日
- ○ 雨の日

問7　晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
- ○ 太陽が沈んだあとの、夜の8時ごろになる。
- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問8　校庭の土には、どのような特徴がありますか。

- ○ つぶの大きさが小さいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。
- ○ つぶの大きさが小さいものが多く、水がすぐにしみこむ。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多く、水がすぐにしみこむ。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。

問9　土のつぶの大きさによってちがいが出る、水が地面の中に入って通っていく様子のことを何といいますか。

- ○ 水のじょうはつ
- ○ 水のしみこみ方
- ○ 水のすがたの変化
- ○ 水のあたたまり方

問10　気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

- ○ 風の当たらない日かげ
- ○ 風の当たらない日なた
- ○ 風通しのよい日なた
- ○ 風通しのよい日かげ

小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.3

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちょうがありますか。

- ○ 夜に向かって気温が上がり続ける
- ● 気温の変化が大きい
- ○ 気温がまったく変わらない
- ○ 気温の変化が小さい

問2 気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

- ● 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問3 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

- ○ 雨
- ○ くもり
- ● 晴れ
- ○ 風

問4 天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようになっていますか。

- ○ 雲がまったくなく、青空が広がっている様子
- ○ 雲からたくさんの水滴が落ちてきている様子
- ● 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子
- ○ 雲から白い雪が降ってきている様子

問5 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す数値を書きますか。

- ○ 日にち
- ○ 天気
- ○ 時こく
- ● 気温

問6 1日の気温の変化がもっとも大きくなるのは、どのような天気のときですか。

- ○ くもりの日
- ○ 雪の日
- ● 晴れた日
- ○ 雨の日

問7 晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

- ● 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
- ○ 太陽が沈んだあとの、夜の8時ごろになる。
- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問8 校庭の土には、どのような特徴がありますか。

- ● つぶの大きさが小さいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。
- ○ つぶの大きさが小さいものが多く、水がすぐにしみこむ。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多く、水がすぐにしみこむ。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。

問9 土のつぶの大きさによってちがいが出る、水が地面の中に入って通っていく様子のことを何といいますか。

- ○ 水のじょうはつ
- ● 水のしみこみ方
- ○ 水のすがたの変化
- ○ 水のあたたまり方

問10 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

- ○ 風の当たらない日かげ
- ○ 風の当たらない日なた
- ○ 風通しのよい日なた
- ● 風通しのよい日かげ